

旬のひと

女子相撲選手

野崎舞夏^{まなほ}さん

静岡で出会った宝物を

これからも大切にしていきたい。

2014年、台湾で行われた「世界女子ジュニア相撲選手権大会」の軽量級で優勝を果たした野崎舞夏さんは、今、将来を最も期待されているアスリートの一人だ。

野崎さんが相撲をはじめたきっかけにはプロレスがある。プロレスファンである母親の影響を受けて、兄がレスリングを習い始めると、野崎さんも6歳でトレーニングに参加。プロレスとレスリングが同じでないことはすぐに悟るものの、生来の負けず嫌いで競技に没頭してゆく。相撲との出会いは、レスリングの強化目的で指導者から勧められた「わんぱく相撲大会」への出場。大会で年上の男子に勝つ喜びを覚えて相撲の楽しさを知った。高校進学後は柔道、レスリング、相撲という3つの格闘技を並行して行い、磨き上げた技とスピードで世界チャンピオンの座に。得意技の「足取り」はレスリングのタックルとまったく同じ動きだという。「相撲は一瞬で勝負がつ

く。それがほかの競技にはない魅力です」と野崎さんは語る。

そんな野崎さんにとって地元は「自分に戻れる場所」。今でも帰宅すると兄とプロレスごっこに興じている。「現在の自分があるのは、大好きな家族も含めて静岡で出会った人たちのおかげ。その宝物をこれからも大切にしていきたい」と野崎さん。

今春から名門相撲部のある立命館大学へ進学。持ち前の負けず嫌いで女子相撲界はもちろん、日本スポーツ界の星になる日を目指す。



立ち会いの瞬間。普段の優しい表情から負けず嫌いのアスリートへスイッチが切り替わり、一気に集中力が高まっていく。



2014年「世界女子ジュニア相撲選手権大会」で表彰台に立つ野崎さん。「目指すのはシニアの優勝。まだまだ強くなりたい」と抱負を語る。

Profile

野崎 舞夏星 (のざき・まなほ)

1996年浜松市生まれ。市内にある寺で生まれ育つ。今年、県立浜松西高校を卒業。2010年「全日本女子相撲選手権大会」中学生軽量級優勝、2013年～2014年「国際女子相撲選抜大会」一般軽量級2連覇、2014年「世界女子ジュニア相撲選手権大会」一般軽量級優勝など輝かしい戦績を持つ。



「ふじのくに」の
入手方法

「ふじのくに」は県内の公共施設、銀行などに置いてありますが、個人の方も入手できます。

●県民サービスセンター(県庁東館2階)で入手できます。 ●郵送を希望する場合は140円切手を同封して、次のところにお送りください。
〒420-8601 静岡県広報課(住所不要)「ふじのくに」担当まで(何号希望かを明記してください)

※いずれも品切れの際はご容赦願います。 ※ふじのくにの誌面は静岡県のホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-110/>
※電子版は紀伊國屋書店ウェブストア、楽天koboイーブックストアなど主要電子書店で配信!